



小さき群

救主降世2014年6月号 第96号

2014年度北海道教区宣教目標

『奉仕をする人は神がお与えになった力に依りて奉仕しなさい』

ペテロの手紙一 4章11節

教会HP <http://www.obihiro-seikokai.com>

とち、道東に根差した物語

大野 耕一

2冊の本を紹介したいと思います。いずれも家の近くの宮脇書店で立ち読みがてら発見したものです(なかなかいい本置いてますよ)。

「生きる場所のつくりかた」 島村菜津
(家の光協会 2013.5 第1刷)

著者はイタリア留学を介して、日本にそれまで知られていなかったスローフードの概念を紹介した人です。著作に「スローフードな人生！」(新潮文庫)があります。内容は新得にある共働学舎の活動と人の交流の報告です。

代表の宮島 望さんは自由学園の出身です。父親である宮島眞一郎さんが長野で始めた共働学舎の理念を引き継ぎつつ、自立した集団として新得共働学舎を切り盛りしていく過程が生き生きと描かれています。障害や心の問題をかかえた若者とともに生活しつつ、ナチュラルチーズの世界で金賞を受賞するようになるまでの集団を作り上げる魅力とは何か。

創設者である宮島眞一郎さんの若者への言葉が重いです。「農業は他の人間の労作とはどこが違うのか。あなた方の今回の労作は実りを収穫することではありませんでした。五か月後、稲の苗は穂を結び、その重さで頭を垂れます。その頭を、私たち人間は食べさせて頂いて、生命を支えることができますのです。生命は人間には作れません。生命を創り出してくれるのは、何であるのか。それを知った時に初めて、農業の尊さと意味を知ることができるのだと思っています。」

「霧多布人になった医者」 道下俊一
(北海道新聞社 2004年10月 第1刷)

樺太で生まれ、北大で医学を学んだ青年が、卒業3年目でたかだか1年のつもりで来た「釧路赤十字病院浜中診療所」。昔の研修とはいえ、内科医でありながら、虫垂切除などの緊急手術をこなすこともある。馬轎や漁船での往診風景、時には時化で遭難しかける。現代の交通事情では到底考えられない話が並んでいる。奥さんの共に苦労を歩む姿勢に妻を振り返りつつ家ならどうなるかなあと思索。地域医療に関わった47年間の重みに現代医療の快適な環境でもちょっとしたことで文句を言っている自分を反省させられました。

道下先生の作ったへき地医師五戒を記します。これは、世間一般のへき地医療に対する通り一辺倒の見方に対する皮肉、批判精神、ぼやきも少なからず含まれています()内は解説です。

1. へき地医は、人間らしい願望を持ってはならない
(たまに休みがほしい)
2. へき地医は、超能力者でなければならない
(なんでも治せないといけない)
3. へき地医は、病気をしてはならない
(文字通り、代わりは来ないと思え)
4. へき地医は、マスコミを意識しなければならない
(もしやめたら袋叩きか)
5. へき地医は、聖人でなければならない
(環境、待遇へ文句を言わない)

話の中では、津波からの復興を願うため、町民運動会を開催するべく活躍したエピソードや、剣道5段錬士の腕前で地域の子供を指導したことが記されています。私には、医療者が健康であり、積極的に地域と関わることの重要性とのメッセージと受け取りました。

23. 反芻

いのししはひづめが分かれ、完全に割れているが、全く反すうしないから、汚れたものである。
(レビ記 11 章 7 節)

食べてもよい清い動物と、食べてはいけない汚れた動物の説明です。世界最初の動物分類の記載です。聖書によれば、分類するための観点は2つです。まず蹄が分かっているかどうか注目します。蹄の分かっているグループを偶蹄類、蹄の分かれていないグループを奇蹄類いいます。次に反芻するか、しないかです。反芻とは、食べ物を一度飲み込んだ後、再び口の中に戻し、噛み直して、再び飲み込みことです。

生物の分類では、生物を動物界と植物界とに分けます。さらに動物界をいくつかの門に分けます。人間もイノシシも脊椎動物門に属します。門はいくつかの綱(ク)に分かれます。人間もイノシシも哺乳綱に属します。綱はいくつかの目(ク)に分かれます。蹄が分かっている動物は偶蹄目(ウシ目)です。偶蹄目の中にはイノシシ科、ウシ科など、9つの科を含みます。科を分けるのが属ですが、偶蹄目全体で約80属あり、全世界に分布しています。原始的(他の種類と似ているところが多い)な種類では牙を持ち、進化した種類(特殊化して偶蹄目の個性を発揮している)では角を持っています。

反芻動物は偶蹄目のうちの鹿牛亜目(ウシ亜目)です。ウシなどが含まれています。

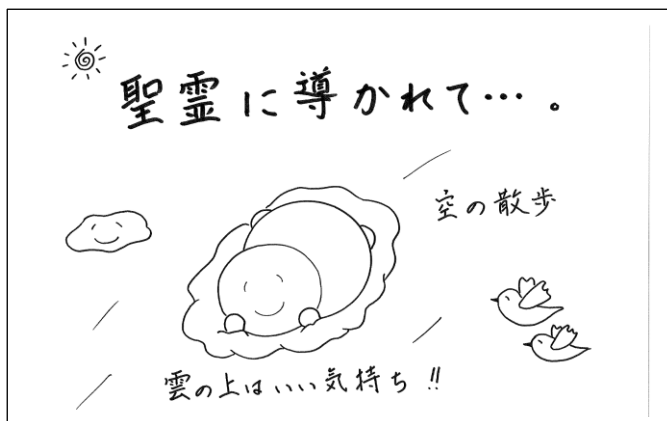
聖書では、イノシシは蹄が分かっているが反芻しないので、汚れた動物としています。

反芻は英語ではルミネーション(rumination)といいますが、この言葉は、思い巡らすこと、黙考、熟考、思慮という意味をもっています。日本語の反芻も似たような意味で使われる事もあります。思慮・熟考する動物は清い動物なのかしら。
(『聖書に見られる理科のことは』文芸社刊より)

今月の教会歴

◎聖霊降臨日

降誕日、復活日と並びキリスト教の三大祭日です。ペンテコステとも呼ばれます。復活した主イエスは「あなた方の上に聖霊が降る」と告げて昇天しました。復活日からの50日目に激しい風が吹き、炎のような舌が分かれて一人ひとりの上に留まると皆は聖霊に満たされて様々な外国の言葉で話し出したと聖書にあります。(使徒言行録2章1~4節)。これをもってキリスト教の世界伝道の始まりであると言えます。この主日の祭色は“炎”に因み“赤”です。また復活日から続いて来た祭色の“白”が降臨節前主日まで“緑”になります。



ハレルヤ農園便りNO.1

今年は、早々と5月6日に幼稚園の鈴木園長と二人でハレルヤ農園耕作地の約半分を使って幼稚園の芋掘り遠足用のジャガイモ4種類(合計200個ほど)の種芋蒔きを行いました。

これは、昨年迄芋掘り遠足の際にお世話になっていた農家さんの都合で今年から利用不能となった事により、ハレルヤ農園に白羽の矢が立った事によるものです。幼稚園で教会の土地を有効に活用して貰う事は、大変嬉しい事ではありますが、農地と比べて地味も良い訳でなく、又、鈴木園長の方針として肥料は使わずなるべく自然の状態で生育させるという事なので、秋にどれだけ収穫が有るか少し心配です。

残り半分の耕作地は、前年までと同様木末家、橋本家にて耕作する事になっておりますが、今年は両家の奥さんが共に体調が思わしくない状況で、もしかすると今年は休耕となるかもしれません。

今後好天に恵まれ作物が順調に生育してくれる様願っております。

農園耕作人兼管理人 高橋献一

5月の教会委員会の主な報告・決議

1. 幼稚園運営委員会・改築検討委員会からの報告
2. 双葉幼稚園に関する特別委員会からの報告
3. 家庭(病床)訪問・お祈りの依頼カードを作成し、控室に準備。
4. 冠婚葬祭についての諸規定の整備。
5. 主日の点鐘時間の変更。
6. 幼稚園の改築に伴う移転準備の協議。

季節の風

みなづきや

祈りたやさぬ

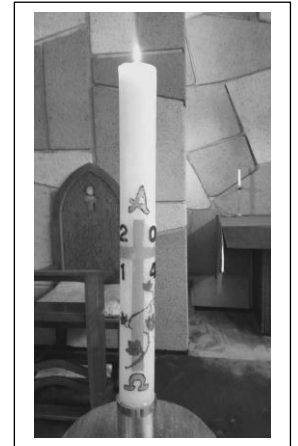
父なりき

羽州

みなづきは旧暦六月の称。
父を思い出している一旬。



遅くなりましたが、
“復活の玉子”です。




今年も“復活のろうそく”は小貫耕喜さんの力作です。さすがですね。

❖ 今月の予定

- 1日(日) 教会委員会
- 2日(月) 合同礼拝
- 4日(水) ダンスの日(2回目)
- 8日(日) 礼拝後、婦人会例会
- 9日(月) 幼合同礼拝
- 10日(火) 幼開園記念日
- 14日(土) 幼園舎お別れ開放日
(10:00~14:30)
- 16日(月) 幼合同礼拝
- 17日(火) 幼なかよしの日
- 24日(火)、25日(水)
幼運動会総練習
- 29日(日) 幼運動会

◎お祈りの依頼カード

教会では、次のようなカードを用意しています。文面に書かれています。訪問を希望される方や、ご自分やどなたかへのお祈りを依頼される方は、ご記入の上、礼拝堂の依頼箱へお入れ下さい。司祭がお祈りの中で覚えます。


 帯広聖公会
**家庭(病床)訪問
お祈りの依頼カード**

家庭(病床)訪問をご希望の方、また、お祈りの依頼がある方は、このカードに記入の上、礼拝堂入り口の依頼箱に投入してください。お祈りの依頼は司祭がお祈りの中で覚えます。

◆ご希望の項目に◎印をつけてください。
わたしは、
家庭(病床)訪問を/お祈りを希望します。

◆祈りの意向や御目的・希望日などを添えてください。

お名前 _____

電話番号 _____

◎婦人会からのお願い

婦人会の仕事は沢山ありますが、特に次の係を大募集しています。

※ **花係**…日曜日の礼拝の祭壇を飾り、礼拝と教会を美しくします。
花の季節には庭の花や野の花

も使っています。

※ **オルター**…聖餐式が滞りなく執り行われるように準備しの後片づけをします。

どちらともお気持ちがあればどなたにでも出来ます。懇切丁寧?「手取り足とり」?お教えしますので、どうぞ仲間になってください。

元気だけが取り柄だった婦人会も、寄る年波には勝てず、年々働き手が少なくなっています。どうぞよろしくお祈りします。

婦人会長 小貫睦子

2014年6月 主日礼拝の役割分担と聖書日課、聖歌の表

	1日 白 復活後第7主日 (昇天後主日)	8日 赤 聖霊降臨日	15日 白 三位一体主日・ 聖霊降臨後第3主日	22日 緑 聖霊降臨後第3主日 (特定7)	29日 緑 聖霊降臨後第3主日 (特定8)
司式	李司祭	李司祭	李司祭	李司祭	李司祭
説教	李司祭	李司祭	李司祭	李司祭	李司祭
補式	寺本司祭	寺本司祭	寺本司祭	寺本司祭	寺本司祭
信徒奉事者	山本雅之	大村倫子	尾関敏明	山本雅之	山本雅之
奏楽	大野耕一	尾関真理	寺本敦子 ・小貴耕喜	寺本敦子	尾関真理 ・イエビン
アッシャー	大野佳子	寺本敦子	小貴睦子	木末 康	小貴耕喜
オルター	小貴睦子	飯塚幸子	夏堀寿美子	小貴睦子	飯塚幸子
日曜当番	大村倫子	寺本敦子	和田里美	飯塚公男	尾関敏明
旧約聖書	使徒言行録 1:8-14 佐々木長太郎	使徒言行録 2:1-11 渡辺禮子	創世記 1:1-2:3 川田信子	エレミア書 1:1-2:3 大村キヨ子	イザヤ書 2:10-17 和田里美
詩篇	47	104:30-35	150	69:7-10, 15-17	89:1-4, 15-18
使徒書	1ペト 4:12-19 山本雅之	1コリ 12:4-13 大村倫子	11コリ 13:11-13 尾関敏明	ロマ書 5:15b-19 山本雅之	ロマ書 6:3-11 山本雅之
福音書	ヨハネ 17:1-11	ヨハネ 20:19-23	マタイ 28:16-20	マタイ 10:24-33	マタイ 10:34-42
入堂	3 6 7	5 3 6	2 0 0	4 0 3	2 6 8
福音	5 6 2	1 9 5	3 8 2	5 6 3	5 6 4
奉献	5 0 3	5 0 6	2 4 4	4 8 3	4 1 7
陪餐	3 2 5	3 8 2	3 8 6	2 6 9	4 7 6
退堂	3 9 1	5 3 5	4 9 6	5 3 5	3 5 7
備考	教会委員会	婦人会例会			

6月の逝去者と誕生者

逝 去 者	1 鴨川ヒサ 60	6 平沢スセノ 43	8 清水安信 不明	8 館山長吉 49
	9 富田 寿 78	9 柴田 眞 8	11 林 とせ 62	12 松本真子 不明
	14 今福比呂子 66	15 浅原克己 69	18 原口策郎 70	18 鴨川 肇 15
	19 今福英樹 9	21 ヌハ浅原幹一 31	21 須田浪子 31	22 今福すゑを 57
	24 今福数治 106	27 宮河しも 94	27 本名 勇 94	28 ハテ高橋 聖 26
誕 生 者	2 寺本 優	3 ヌハ飛鷹良子	7 アグ叔長谷部嘉子	7 マガレット中礼衣那
	10 ハルハ小貴謙勇	14 勢能百合子	14 受川みお	16 ヲグ及川裕次
	17 ヌハ原口隆夫	18 イサハ橋本徹子	27 飯塚啓汰	28 マイ小林 亨

編集後記

『間違った認識』 日本では、江戸時代を通して“切支丹(キリシタン)禁制”が厳格に守られてきた。しかし明治6年の太政官布告によって禁制の高札が撤去され、信教の自由が認められたと一般には理解されているが、これは政府高官の欧米歴訪の際に厳しい抗議があったことからの布告であって、完全な自由が認められたものではない。目につきやすい場所からは撤去されたものの、地方では相変わらず高札は掲げられていた。日本におけるキリスト教の公認は、明治22年(1889年)の大日本帝国憲法第28条による「信教上の自由権」と明治32年(1899年)の「神仏道以外の宗教宣並堂宇会堂に関する規定」まで待たねばならなかった。もっとも、その後は国家神道まっしぐらの時代へと突き進んで行き、現在のように自由に宗教を信じられるのは、第二次世界大戦に敗けてからのこと。しかし、またぞろ“靖国神社国家護持”が顔を覗かせている。